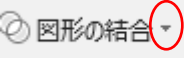


PowerPoint のテクニック

☆Fractured Photo

画像を数個の図形で分割して表示。



- ① 画面全体を覆うように図形を描く。(四角)
- ② 次に、透過用の図形を描いていく。
- ③ 全ての図形を選択し、描画ツールの書式の左の方にある  から「型抜き/合成」する。
- ④ 背景になる画像を挿入し、大きさを調整して最背面にする。(動画を背景にすることもできる。)

(別の方法)

(ア) 図形を描く。(複数)

(イ) グループ化して、塗りつぶしで図を選択。

違いは、画像の表示を調整可か否か。

☆Montage Photo (Word でも可)

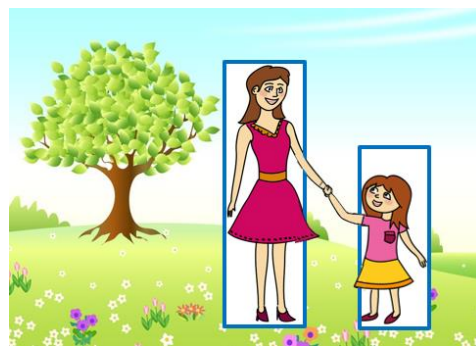
画像を複数の図形で重ねて表示。(前記と異なり図形を透過しない。)

- ① 画像を挿入する。
- ② これをコピーする。
- ③ 最初に挿入した画像をトリミングして、枠線を付け太くする。
- ④ コピーした画像を貼付ける。
- ⑤ トリミングした画像を考慮しながら新たにトリミングし、枠を付け太くする。
- ⑥ ④⑤と同じ作業を繰り返す。



☆3DEffect (Word でも可)

画像を立体的に飛び出したように見せる。



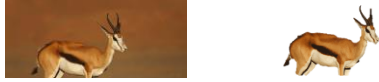
- ① 3Dにする画像を挿入し、コピーして同じもの作る。



② 画像の1つをクリックして、図形に合わせてトリミングし、さらにトリミングする。



③ もう1つの画像をクリックしてトリミングし、背景を削除する。



④ 2つの画像を重ねる。下の方は枠線をつける。



☆Hand Writing Effect

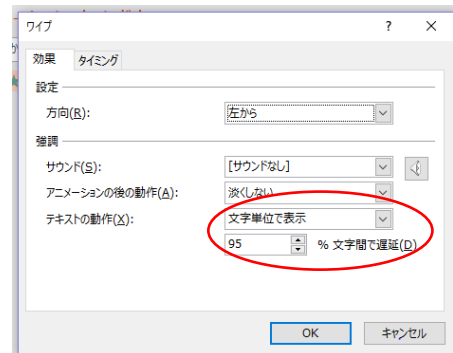
文字を手で書いたようにアニメーションを付ける。



ワードアートまたはテキストボックスで文字を挿入。
文字を選択してアニメーション（フェード）を付ける。
効果のオプションで左からにする。
アニメーションウィンドウを開き、▼をクリックして
効果のオプションで、テキストの動作を「文字単位」にする。
100%遅延にする。

手のイラストは、アニメーションのユーザー設定を使う。

両方共、開始は「直前の動作と同時」にする。
継続時間を調整し、タイミングを合わせる。



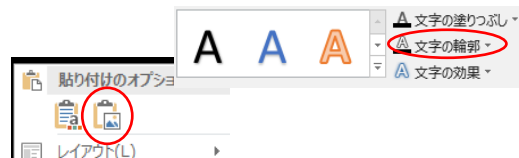
☆Motion Text Effect

テキストを透過し、動画を背景にする。（文字の中が動く）



① テキストボックスで文字を書き、テキストボックスを塗りつぶす。
② 文字の大きさとフォント（太いフォント）を変更する。文字に輪郭を付ける。（どちらでもよい）
③ これをコピーして、画像として貼り付ける。
テキストボックスは、消去する。

④ 色の▼をクリックして、透明色を指定する。





- ⑤ 動画を挿入し、トリミングしてサイズを合わせ背面にする。

☆Picture Motion Effect

画像に動きを付ける。

4つの画像がそれぞれ矢印のように動く。

- ① 画像を選択して、ユーザー設定で軌跡を描く。
- ② 直前の動作と同じにし、継続時間も合わせる。



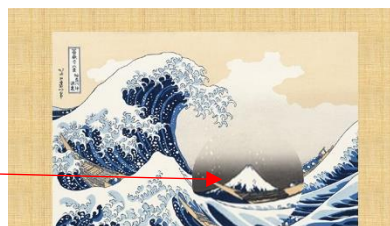
複数の画像が上下で反対方向に動く。

- ① 複数の画像を配置し、グループ化する。
- ② グループ化したものをコピーしてさらにグループ化する。
- ③ さらにコピーして下にも配置する。
- ④ 上の画像には、左からのスライドインのアニメーションを付ける。
- ⑤ 下の画像には、右からのスライドインのアニメーションを付ける。
- ⑥ 「直前の動作と同時」にして、継続時間も合わせる。



☆Zoom Effect

特定の箇所をズームで大きく見せる。



- ① 画像を挿入する。
- ② 左のスライドのサムネイルを右クリックする。
- ③ 「スライドの複製」をクリックする。
下に同じスライドが追加される。
- ④ 下のスライドの画像からズームしたい箇所をトリミングする。



必要があれば「図形に合わせてトリミング」する。

- ⑤ トリミングした画像をコピーして上のスライドに貼り付け、アニメーションで拡大/収縮を選択する。
「効果のオプション」タブでは拡大の場合、大（150%）と最大（400%）しかありません。
アニメーションウィンドウの▼で「効果オプション」を開いて、ユーザー設定の欄に拡大したい数字を入れる。この場合デフォルトでは、150%になっているので、すべて消して200%などと入力する。

☆Like Jigsaw Puzzl Effect

ジグソーパズル風に画像を組み立てる。

- ① 画像を挿入し、コピーする。
- ② 画像をトリミングする。
- ③ アニメーションを付ける。
- ④ コピーした画像を貼り付け、異なる部分をトリミングする。
- ⑤ ②③④を繰り返し、最終的に画像を完成させる。



☆Jigsaw Puzzle Photo (Word でも可)

ジグソーパズルの画像と重ねる。

- ① 画像を挿入する。
- ② ジグソーパズルの画像も挿入し、サイズを合わせる。
- ③ 書式タブの色の▼をクリックして「透明色を指定」する。



☆Double Exposure (Word でも可)

同じ画像 2 つでアート効果などを使って作る。

- ① 画像を挿入し、コピーして 2 つにする。
- ② 前面の画像の背景を削除する。
- ③ 背面の画像を色・アート効果などを使って変える。
- ④ 両方の画像を重ねる。



☆Frame Photo (Word でも可)

画像に額縁を付ける。

- ① 画像を挿入する。
- ② 額縁画像を挿入し、
- ③ 書式タブの色の▼をクリックして「透明色を指定」する。
- ④ サイズ調整する。

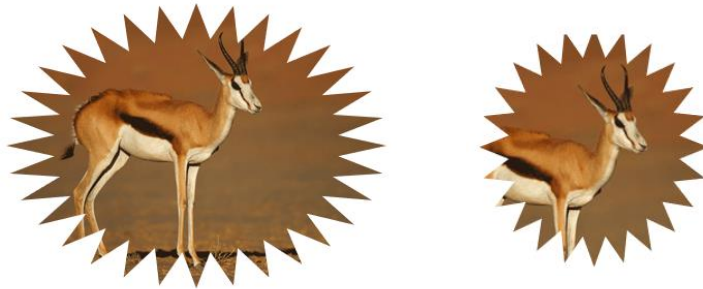


※透明にするときに、許容範囲の設定がないので、PhotoFiltre ほど綺麗に仕上がらない。

☆Crop Photo (Word でも可)

画像の特定箇所を図形でトリミング

- ① トリミングする画像を挿入する。
- ② 図形に合わせてトリミングする。
(画像全体が図形によってトリミングされている。)
- ③ もう一度トリミングをクリックする。
- ④ 最終的にトリミングする箇所に合わせ図形を調整しトリミングする。



☆Collage Photo (Word でも可)

複数の画像を貼り付ける技法。

- ① 挿入する画像を複数選択。(Ctrl または Shift)
複数選択された状態で貼り付く。
- ② 図のスタイルで枠を付ける。
- ③ 図形に合わせてトリミングする。
- ④ 大きさを調整する。
- ⑤ 1 画像ずつ選択し、配置する。



☆Transition Effect

「画面の切り替え」を使って、画像に動きを付ける。

- ① 写真を複数貼り付ける。
- ② スライドの複製をする。
- ③ 画像の位置を変える。
- ④ 「画面の切り替え」をクリックして、「変形」を選択する。
- ⑤ 期間を 5:00 程度にし、タイミングを自動にする。
- ⑥ ②～⑤を繰り返す。

※この昨日は、PowerPoint16 にしかありません。

